

【会計】一般会計

基本施策 11 市民サービスの利便性の向上に努めます

2 款：総務費 3 項：戸籍住民基本台帳費 1 目：戸籍住民基本台帳費 施策 2 有効性・妥当性の高い情報システムの構築を図ります

事業	5	戸籍電算システム整備事業
担当所属	市民課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
17,546,000	17,526,960	17,526,960	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

11	需用費	261,360	13	委託料	129,600
14	使用料及び賃借料	17,136,000			

【実施計画の概要】

事業の内容	戸籍に関する届出受理から戸籍の記載、保存及び謄抄本の証明発行に至る一連の戸籍事務及び住民基本台帳との附票の連携や関連機関への報告作成等を電算処理により行います。
事業の目的	戸籍総合システムによる安定した戸籍管理と厳密な個人情報の管理とともに、事務処理の迅速性・正確性及び関連事務との整合性を確保し、窓口におけるサービスの向上と事務の効率化を図ります。
事業の効果	システム導入により、戸籍諸証明の発行時間が短縮され、住民サービスの向上に繋がります。また、誤記や重複記載の解消及び事務処理時間の短縮など、行政コストの削減に寄与します。

【事業の概要】

戸籍関連事務の効率的かつ適正な管理・処理に努めました。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
戸籍に関する証明発行件数	40,771 件	39,581 件	40,009 件
システムで処理する届出件数	7,707 件	7,733 件	7,723 件